



明かされる手わざ、
よみがえる琉球の美

特別企画 沖縄県立博物館・美術館
琉球王国文化遺産集積・再興事業 巡回展

琉球王国の文化

TEWAZA Recreating Ryukyuan Handicraft Culture

2022. 1.15(土) - 3.13(日)

〈会場〉東京国立博物館 平成館企画展示室

〈開館時間〉午前9時30分～午後5時(入館は閉館の30分前まで)

〈休館日〉月曜日

〈主催〉沖縄県立博物館・美術館 / 東京国立博物館

〈協力〉伊是名村教育委員会 / 一般財団法人沖縄美ら島財団 / 公益財団法人日本民藝館

サントリー美術館 / 女子美術大学美術館 / 南風原町立南風原文化センター

〈後援〉NHK沖縄放送局 / 沖縄県教育委員会 / 沖縄タイムス社 / 沖縄テレビ放送株式会社

株式会社ラジオ沖縄 / 那覇市 / 琉球朝日放送株式会社 / 琉球新報社 / 琉球放送株式会社



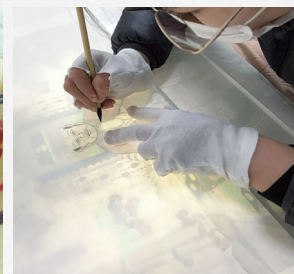
東京国立博物館 平成館
TOKYO NATIONAL MUSEUM [上野公園]



沖縄県は、かつて琉球王国として独自の文化を繁栄させていました。亜熱帯気候を活かし、煌びやかな漆器や、色鮮やかな染織品が王府の管理下で製作されました。また国内は、海洋交易によりもたらされた諸国の宝物で満ちていたと伝えられます。しかし、近代化の波や第二次世界大戦中の激しい地上戦により、当時の有形無形の文化遺産の多くが失われてしまいました。同時に、代々大切に受け継がれてきた琉球の心や技術などの手わざも途絶えることになりました。

琉球王国の美しい文化財を現代によみがえらせるため、職人と研究者が協力して8分野(絵画、木彫、石彫、漆芸、染織、陶芸、金工、三線)にわたる失われた手わざの解明に挑みました。模造復元の過程は非常に困難でしたが、職人と研究者が協力して乗り越えた結果、様々な発見が得られました。

本展では、それら模造復元品を中心に展示し、その製作工程をご紹介します。現代によみがえった文化財をご覧くださいとともに、琉球王国の美意識を感じていただければ幸いです。



模造復元って何？

原資料について調査・研究を重ね、製作された当時の姿を忠実に復元し、新たに製作することを指します。可能な限り製作当時と同じ材料と技術を使って製作される模造復元品は、21世紀の文化財です。



琉球の信仰の一端を示す貴重な絵画です。原資料も同時に展示！

こうし およ しせいはいざう
孔子及び四聖配像
平成30年度復元(原資料19世紀)
[前期]



王家に伝わる紅型衣裳は色と文様の迫力が圧巻です。

まいろじほうおうこうもりたからづくし
黄色地鳳凰蝙蝠宝尽
せいがいはいはつなみもんようびんがたあわせいしょうおもて
青海波立波文様紅型袷衣裳(表)、
あかしひらぎぬ うら
赤地平絹(裏)
令和元年度復元(原資料18-19世紀)
[後期]



くろうるしうりんりゅうらでんとんだーぶん
黒漆雲龍螺鈿東道盆
令和2年度復元(原資料19世紀)
[前～中期]

抱瓶は泡盛を入れる酒器です。原資料も同時に展示！



めんとりあじろもんさんさいだちびん
面取網代文三彩抱瓶
令和元年度復元(原資料19世紀)



うたまぬら
御玉貫
平成30年度復元(原資料16-19世紀)

美しい夜光貝の輝きは、昔も今も人を魅了します。

あえて不揃いな形のビーズを使って編むことが復元の鍵でした。

※掲載作品はすべて沖縄県立博物館・美術館蔵
※本展では、現代に製作された作品を展示します。(一部、琉球王国時代の作品も展示します。)
※一部作品を前期(1月15日[土]～2月6日[日])、中期(2月8日[火]～20日[日])、後期(2月22日[火]～3月13日[日])で展示替えします。

琉球王国文化遺産集積・再興事業について、詳しくは特設サイトをご覧ください。
<https://okimu.jp/tewaza/>



観覧料 一般 1,000円 大学生 500円

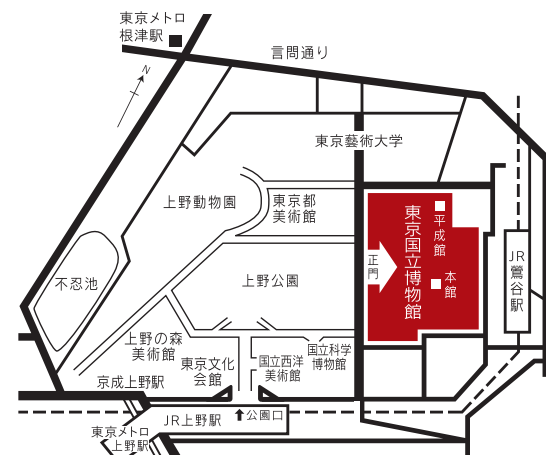
※入館はオンラインによる事前予約(日時指定券)推奨としております。詳細は東京国立博物館ウェブサイトをご確認ください。
※総合文化展観覧料および開催中の特別展観覧券(観覧当日に限る)でご利用いただけます。
※高校生以下および満18歳未満、満70歳以上の方は無料。入館の際に年齢のわかるものをご提示ください。
※障がい者とその介護者1名は無料。入館の際に障がい者手帳等をご提示ください。
※ユネスコ無形文化遺産 特別展「体感! 日本の伝統芸能一歌舞伎・文楽・能楽・雅楽・組踊の世界」(2022年1月7日[金]～3月13日[日])、特別展「ボンベ」(2022年1月14日[金]～4月3日[日])、特別展「空也上人と六波羅蜜寺」(2022年3月1日[火]～5月8日[日])は、別途観覧料が必要です。(事前予約<日時指定券>推奨)

TNM 東京国立博物館 平成館 企画展示室
TOKYO NATIONAL MUSEUM [上野公園]

〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9
交 通: JR上野駅公園口・鶯谷駅南口から徒歩10分、東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅、東京メトロ千代田線根津駅、京成電鉄京成上野駅より徒歩15分
お問合せ: 050-5541-8600 (ハローダイヤル)



東京国立博物館ウェブサイト
<https://www.tnm.jp/>



※会期・開館日・開館時間・展示作品・展示期間・開催内容等については、今後の諸事情により変更する場合があります。詳しくは、東京国立博物館ウェブサイト等でご確認ください。

<表面上から>黒漆雲龍螺鈿東道盆[前～中期]/四季翎毛花卉図巻/黄色地鳳凰蝙蝠宝尽青海波立波文様紅型袷衣裳[後期]/白地流水菖蒲蝶燕文様紅型宇麻衣裳[前～中期]/朱漆巴紋牡丹沈金透彫足付盆と三御飾(美御前御掛)御酒器
※すべて部分、沖縄県立博物館・美術館蔵